

子どもたちのために
大人として、今、何ができますか？

人づくり21世紀委員会
<http://www.hito21-kyoto.jp>



人づくり21世紀委員会とは

子どもたちが育つ舞台…それは家庭・学校、そして地域！子どもが育つということは、未来の社会がつむがれるということ。子どもたちは、私たちみんなの大切な「たからもの」です。

今、子どもの命と健やかな育ちを守ろうとする地域ぐるみ、市民ぐるみの取組がたくさん見られます。そのような動きの中で家族や地域の絆がさらに深まっていくのではないのでしょうか。

人づくり21世紀委員会は、そんな社会の実現を目指す、100を超す団体と13の行政区・地域の人たちが協力し合うネットワークです。

子どもたちの未来のために、大人として何をすべきか。そこで、かんがえにかんがえたのが、「子どもを共に育む京都市民憲章」。一人一人の大人が、この行動理念を心に、よろこびやたのしみいっぱいにごしていただければ、子どもたちは、きっと、たくましく思いやりのある子に育つにちがいありません。

子どもを共に育む京都市民憲章(行動理念)

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆(きずな)を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

平成19年2月5日制定

同年3月13日京都市会が「子どもを共に育む京都市民憲章」を積極的に推進する決議

平成23年4月1日 「子どもを共に育む京都市民憲章の実践の推進に関する条例」施行



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもを共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！

人づくり21世紀委員会 の主な活動

教育・保育や青少年育成団体はもとより医療・福祉・スポーツ・経済・マスコミ等の幅広い分野から、子どもたちの教育や健全育成に様々な形で参画している100を越す団体と13の行政区・地域におけるネットワーク実行委員会(北区・上京区・中京区・下京区・南区・左京区・東山区・山科区・右京区・西京区・伏見中・伏見東・伏見西)で構成されています。



↑ 未来づくり教育フォーラムでは、人づくり21世紀委員会の幹事団体や日頃の取組を紹介するパネル展示を設け、情報交流を図る。

↓ 子どもが利用する携帯電話へのフィルタリングの義務化と有害情報発信の規制強化を求める3万7千筆の署名を国会へ提出。



人づくり 連続講座



↑ 子どもたちを取り巻く今日的な課題の解決に向けた「人づくり連続講座」。



↑ 地域の大人と地域の中学生が語り合うトーク事業。家族や学校の先生とは違う立場の大人と話すことが中学生には新鮮な様子。



トーク事業



↑ 子育ての先輩と話し合う保護者向けトーク事業や地域の子どもの健全育成に向けて真剣に議論し合う井戸端会議。



↑ 人づくりニュース



↑ ホームページ

ふれあい事業



↑ 子どもたちのふれあいや体験の場づくり。区民まつりや独自のイベントで行っています。

